

このたびは、シチズンウォッチをお買上げ戴きましてありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願い申
し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保存し必要に応じてご覧ください。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいた
だくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表
示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡又は重傷などを負う可能性が想定される」
内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性又は物的損害のみが発生する
可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

目次

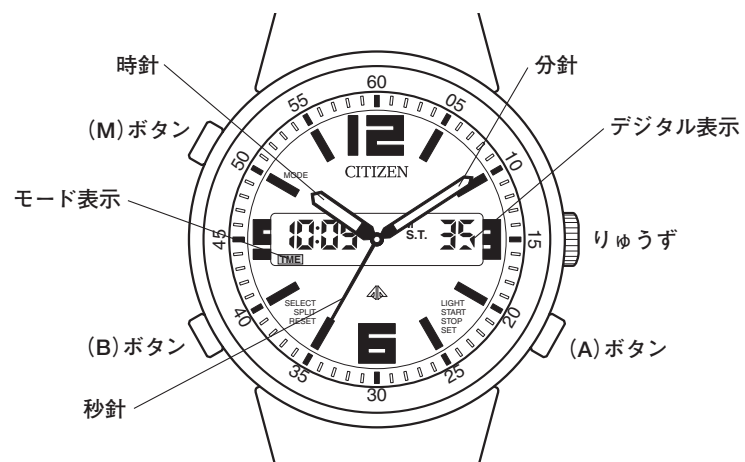
1. 商品の特長	3
2. 各部の名称	4
3. アナログ時刻の合わせ方	5
4. 機能（モード）の切り替え	6
5. 各機能（モード）の使い方	7
A. 時刻モード<TME>	7
B. カレンダーモード<CAL>	10
C. アラームモード<ALM>	12
D. クロノグラフモード<CHR>	15
E. タイマーモード<TMR>	18
6. ELライトについて	21
7. このような場合は	22
8. オールリセット	23
9. お取り扱いに当たって	24
10. 保証とアフターサービスについて	34
11. 製品仕様	36

1. 商品の特長

この時計は、タイム競技の際に便利なクロノグラフやタイマーモード等を持ったコンビネーションウォッチです。

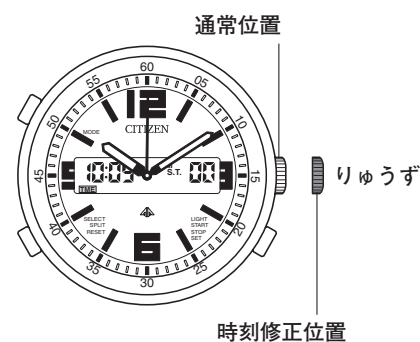
また、暗い場所でも表示が見えるEL（エレクトロルミネッセンス）ライトを装備しています。

2. 各部の名称



*お買い上げいただいた時計と取扱説明書のイラストは異なる場合があります。

3. アナログ時刻の合わせ方



- (1) りゅうずを引くと秒針が止ります。
- (2) りゅうずを回転させて正しい時刻に合わせます。
- (3) 時刻を合わせた後、りゅうずを戻すと時計はスタートします。

☆正確に合わせるポイント

秒針を0秒位置に止めておき、分針を正しい時刻よりも数分進めてから逆に戻して正しい時刻に合わせ、時報 (TEL.117) 等に合わせたりゅうずを押し込むと正確な時刻に合わせることができます。

アナログ時刻とデジタル時刻は、別々に合わせることができ、デュアルタイムとして使用することができます。

4. 機能(モード)の切り替え

この時計は、時刻の他にカレンダー、アラーム、クロノグラフ、タイマーの4つの機能を持っています。

(M)ボタンを押す毎にモードが切り替わります。現在のモードはモード表示部で確認できます。



<オートリターン>

アラームモードで、約2分間経過すると、自動的に時刻モードに戻ります。

5. 各機能(モード)の使い方

A. 時刻モード<TME>

時刻通常表示で(A)ボタンを押すと(または押している間)ELライトが点灯します。

<サマータイムの合わせ方>

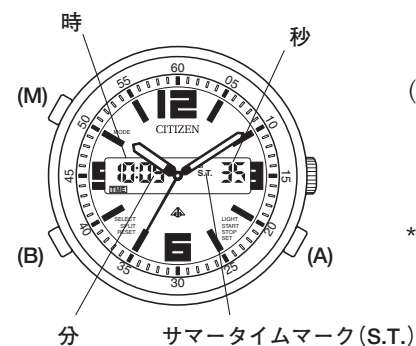
(1)時刻モードで(B)ボタンを2秒以上押し続けると、“S.T.及びON/OF”が点滅しサマータイムの修正状態になります。

(2) (A)ボタンを押してサマータイムを設定します。

(A)ボタンを押す毎にサマータイムの設定(ON)と解除(OF)が切り替わります。

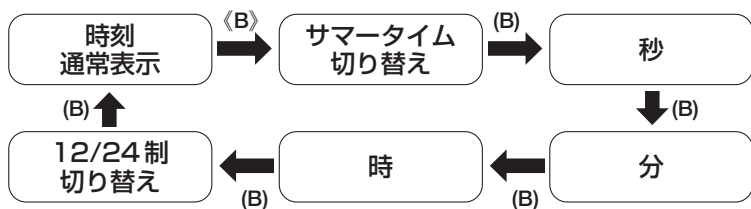
* サマータイムを設定(ON)した場合、“S.T.”が表示され通常時刻(サマータイム解除時)より1時間プラスされた時刻が表示されます。

【時刻通常表示】



<時刻の合わせ方>

- (1)時刻通常表示で(B)ボタンを2秒以上押し続けると、“S.T.及びON/OF”が点滅し、サマータイムの修正状態になります。
- (2)修正状態で(B)ボタンを押す毎に、次のように点滅箇所が変わりますので修正したい箇所を点滅させます。



<ボタンマーク>

- (B) : (B)ボタンを1回押す
 : (B)ボタンを2秒以上押す

- (3) (A)ボタンを押して、点滅している箇所を修正します。(A)ボタンを押し続けると早送りできます。

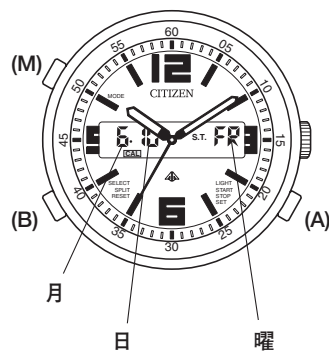
- ・サマータイムのON/OFの切り替えは、(A)ボタンを押すごとに交互に切り替わります。
 - ・秒修正は、(A)ボタンを押すと、“00”秒に戻りスタートします。
 - ・12時間制/24時間制表示は、(A)ボタンを押すごとに交互に切り替わります。
- (4) (M)ボタンを押して通常表示に戻します。

- * 12時間制表示の時は、AM/PMに注意して時刻を合わせてください。
- * 時刻修正状態(サマータイム修正含む)で約2分間放置すると、自動的に通常表示に戻ります。
- * 修正状態で(M)ボタンを押すと、すぐに時刻通常表示に戻ります。

B. カレンダーモード<CAL>

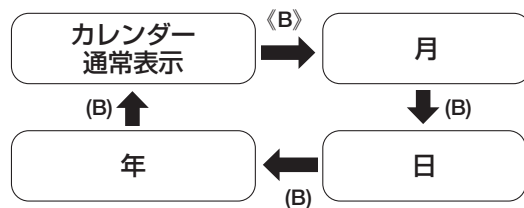
カレンダー通常表示で、(A)ボタンを押すと(または、押している間)ELライトが点灯します。

【カレンダー通常表示】



<カレンダーの合わせ方>

- (1) カレンダー通常表示で(B)ボタンを2秒以上押し続けると、“月”が点滅し修正状態になります。
- (2) 修正状態で(B)ボタンを押す毎に、次のように点滅箇所が変わりますので修正したい箇所を点滅させます。



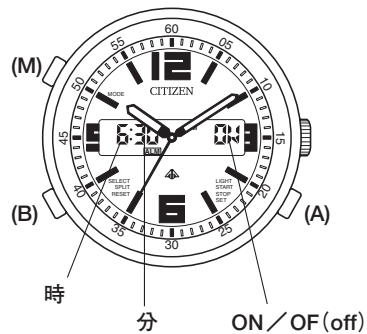
(3) (A)ボタンを押して、点滅している箇所を修正します。(A)ボタンを押し続けると早送りできます。

(4) (M)ボタンを押してカレンダー通常表示に戻します。

- * 年は、西暦1996年～2099年までセットできます。(修正時のみ表示)
- * カレンダー修正状態(点滅表示)で約2分間放置すると、自動的にカレンダー通常表示に戻ります。
- * 曜は年、月、日の修正により自動的にセットされます。
- * 非存日(例えば、2月30日など)に合わせた場合は、カレンダー通常表示に戻すと自動的に翌月の1日を表示します。
- * 月末の修正はオートカレンダーの為、不要です。
- * カレンダー修正状態で(M)ボタンを押すと、すぐにカレンダー通常表示に戻ります。

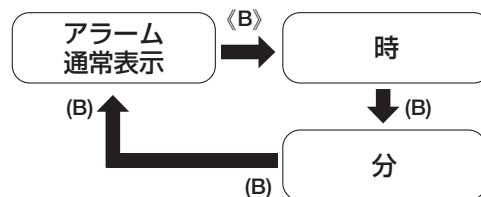
C. アラームモード<ALM>

【アラームON表示】



<セットの仕方>

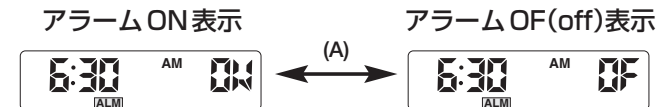
- (1) アラームモードで(B)ボタンを2秒以上押し続けると“時”が点滅し、修正状態になります。
- (2) 修正状態で(B)ボタンを押す毎に、次のように点滅箇所が変わりますので、修正したい箇所を点滅させます。



- (3) (A)ボタンを押してアラームを鳴らしたい時間にセットします。(A)ボタンを押し続けると早送りできます。

<アラームのON/OFF>

アラーム通常表示で(A)ボタンを押す毎にON/OF(off)が切り替わります。
("ON"表示:アラームセット、"OF":アラーム解除)



<アラームの鳴り時間とアラームの止め方>

アラームの鳴り時間は20秒間です。鳴っているアラームはどのボタンを押しても鳴り止みます。

<サウンドモニター>

アラームモードで(A)ボタンを押し続けている間、アラームのモニター音を鳴らすことができます。

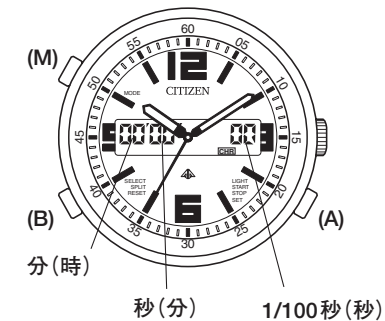
- * 時刻モードが12時間制表示の時は、アラーム時刻も12時間制表示となりますので、AM/PMに注意してセットしてください。
- * 時刻モードでサマータイムにセットしても、アラーム時刻は切り替わりませんのでご注意ください。
- * アラーム修正状態で約2分間放置すると、アラーム通常表示に戻ります。なお、アラームモードで、アラーム通常状態が2分間継続すると、時刻通常表示に戻ります。
- * アラーム修正状態で、(M)ボタンを押すとすぐにアラーム通常表示に戻ります。

D. クロノグラフモード<CHR>

このクロノグラフは1/100秒単位で最大“23時間59分59秒”まで計測表示できます。24時間計測終了後は“00分00秒00”に戻り停止します。また、スプリットタイム(途中経過時間)の計測もできます。

【クロノグラフリセット表示】

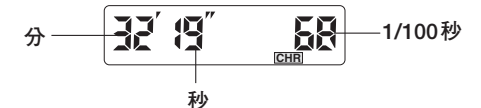
()内は60分以降計測時



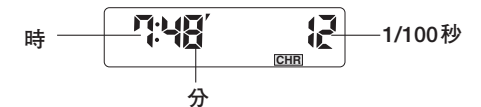
<計測中の時計の表示>

59分59秒99までは“分、秒、1/100”を表示しますが、60分経過後は、“時、分、秒”の表示に変わります。

【59分59秒99まで】



【60分以降】

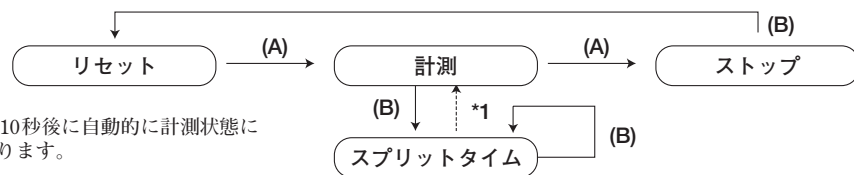


<積算計測の仕方>

- (1) (A) ボタンを押す毎にスタート/ストップを繰り返します。
 - ・ストップ((A) ボタン)操作時にELライトが4秒間点灯します。
- (2) ストップしている時に(B) ボタンを押すとリセットします。

<スプリット計測の仕方>

- (1) (A) ボタンを押す毎にスタート/ストップを繰り返します。
 - ・ストップ((A) ボタン)操作時にELライトが4秒間点灯します。
- (2) 計測中に(B) ボタンを押すと10秒間スプリットタイムを表示します。
 - ・スプリットタイム表示中は“SPLIT”が点滅表示します。
 - ・スプリット((B) ボタン)操作時にELライトが4秒間点灯します。
- (3) ストップしている時に(B) ボタンを押すとリセットします。



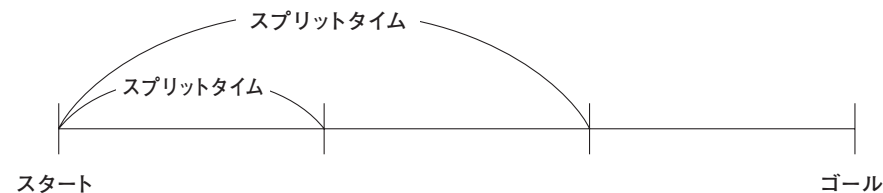
* 1: 10秒後に自動的に計測状態に戻ります。

<クロノグラフ計測中のモード切り替え>

クロノグラフの計測中に(M) ボタンを押してモードを切り替えても、計測は継続されていますので、再びクロノグラフモードに戻せば計測の続きを表示することができます。但し、クロノグラフの計測が24時間を越えた時は、クロノグラフリセット表示に戻ります。

スプリットタイムとは：

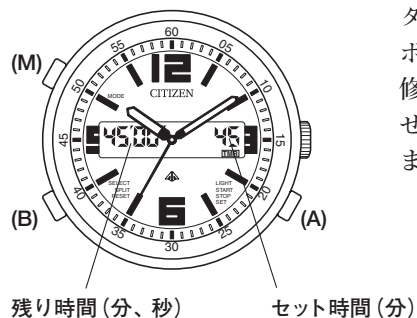
スタートからの途中経過時間のことです。



E. タイマーモード<TMR>

タイマーは1分単位で60分～1分まで設定できます。計測が終了すると約5秒間タイムアップ音が鳴ります。その後は始めのセット時間に戻り停止します。

【タイマーセット表示】

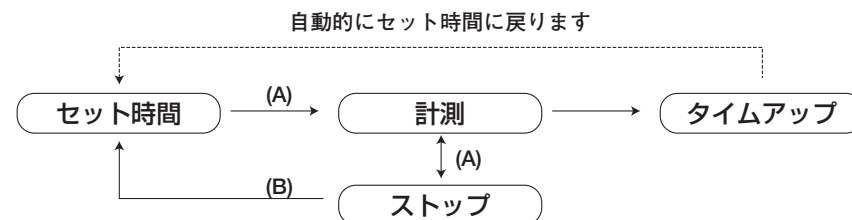


<セットの仕方>

タイマーセット表示で(セット時間が点滅)(B)ボタンを押すと、セット時間が1分ずつマイナス修正されますので、セットしたい時間を表示させます。(B)ボタンを押し続けると早送りできます。

<タイマー計測の仕方>

- (1) (A) ボタンを押すと、セットした時間からタイマーがスタートします。
- (2) 計測中に(A) ボタンを押すとタイマーはストップし、ストップ状態で(A) ボタンを押すと再スタートします。
 - ・タイマー計測中に(B) ボタンを押すとELライトが点灯します。
- (3) ストップしている時に(B) ボタンを押すと、初めのセット時間に戻ります。



<タイマー計測中のモード切り替え>

タイマー計測中に(M)ボタンを押してモードを切り替えても計測は継続されていますので、再びタイマーモードに戻すと計測の続きを表示することができます。但し、セットしたタイマーの計測が終了した場合は、初めのセット時間に戻ります。

6. ELライトについて

<ELとは>

電界発光とも言い、電圧をかけると発光する科学的な現象のことです。この時計は、EL物質をパネルにし、発光させる方式を採用しています。

<点灯方法>

次の時に、ELライトが点灯します。

- (1)時刻通常表示またはカレンダー通常表示で(A)ボタンを押したとき(または、押し続けている間)。
- (2)クロノグラフ計測中にスプリットタイム操作やストップ操作をしたとき。
- (3)タイマー計測中に(B)ボタンを押したとき(または、押し続けている間)。

7. このような場合は

<時計が異常な表示をした場合>

電池寿命が近づくと時計が異常な表示や動作をすることがあります。このような場合は早めに電池交換を行ってください。

また、まれに強い衝撃などで時計が異常な表示や動作(表示しない、アラームが鳴り続ける等)をする場合があります。このような場合は『8. オールリセット』を参照してオールリセットを行ってください。

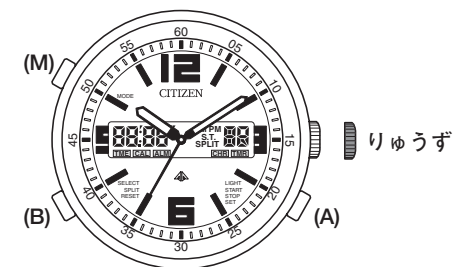
<電池交換をした後は>

電池交換をした後は、『8. オールリセット』を参照してオールリセットを行ってください。

8. オールリセット

- (1) りゅうずを引き出します。
- (2) (A)、(B)、(M)ボタンを3つ同時に押します。(押している間は表示が消えます。)
- (3) ボタンを離します。(すべてが表示されている状態になります。)
- (4) りゅうずを押し込みます。(この時、確認音が鳴ります。)

これで、オールリセット操作は終了です。各モードを正しく合わせ直してご使用ください。



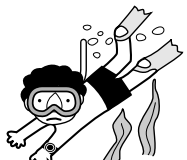




9. お取り扱いに当たって

⚠ 警告 防水性能について

- 日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
- 日常生活用強化防水時計(5気圧防水)は、水泳などには使用できますが、素潜り(スキンドайビング)やスキューバ潜水などには使用できません。
- 日常生活用強化防水時計(10/20気圧防水)は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

名称	表示	仕様
	文字板又は裏蓋	
日常生活用防水時計	WATER RESIST (ANT)	3気圧防水
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 5 bar	5気圧防水
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 10/20 bar	10気圧防水 20気圧防水

使用例				
				
水がかかる程度の使用。(洗顔、雨など)	水仕事や、一般水泳に使用。	スキンドайビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。	水滴がついた状態でのりゅうずやボタンの操作。
○	×	×	×	×
○	○	×	×	×
○	○	○	×	×

- 時計の文字板及び裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下図を参照して正しくご使用ください。(1barは約1気圧に相当します)
- WATER RESIST (ANT) × × bar は W.R. × × bar と表示している場合があります。

注意

- 水分のついたままリウズやボタンの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。水の中で使うことが多い日常生活用強化防水時計の場合は脱色、接着はがれなどの不具合を起こすことがありますので、あらかじめ他の材質のバンド(金属製またはゴム製)にお取り替えの上、ご使用ください。
- 日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量の汗をかいた後は、真水でよく洗い、よく拭き取ってください。
- 万一、時計内部に水が入ったり、ガラス内面にクモリが発生し長時間消えないときはそのまま放置せず、お買い上げ店または、最寄りの弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
- 時計内部に海水が入った場合は、箱やビニールに入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品(ガラス、ボタンなど)が外れる危険があります。

警告 電池の取り扱いについて

- 幼児の手の届かないところに置いてください。
- 誤って電池を飲み込んだ場合にはただちに医師と相談して治療を受けてください。

注意 電池交換について

- 電池寿命切れの時計をそのままにしておきますと、漏液等により故障の原因となることがあります。早めに電池交換してください。
- 電池交換の際は必ず指定電池をご使用ください。

注意 バンドのお取り扱いについて(着脱時の注意)

- バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

注意 携帯時の注意

- 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど充分ご注意ください。
- 激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、充分ご注意ください。
- サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- ウレタンバンドは、衣類などの染料や汚れが付着し、除去できなくなる場合があります。色落ちするもの(衣類、バック等)と一緒に使用する場合はご注意ください。

注意 時計は常に清潔に

- ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
- かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれを生じることがあります。異常を感じたら、ただちに使用を中止してすぐに医師に相談してください。

かぶれの原因は

1. 金属、皮革アレルギー
 2. 時計本体及びバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗などです。
- 皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。
 - バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。

<時計のお手入れ方法>

- ケース、ガラスの汚れや汗などの水分は柔らかい布で拭き取ってください。
- 皮革バンドは乾いた布で、汚れを取ってください。
- 金属バンド／プラスチックバンド／ゴムバンドは水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで取り除いてください。
- 溶剤類(シンナー、ベンジンなど)の使用は、変質の恐れがありますのでお避けください。

<ナチュライト付きの場合>

- 「ナチュライト」は、放射線物質などの有害物質を一切含まない人体や環境に安全な物質を使用した塗料です。
ナチュライトは、太陽光や室内照明などの光を蓄え、暗い所で発光します。ただし、蓄えた光を放出させるため、時間の経過と共に少しずつ明るさ(輝度)は落ちていきます。また、光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間などによって発光する時間に誤差が生じます。
光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

<温度について>

- 0℃～+55℃の温度範囲外では機能が低下したり、停止することがあります。

<磁気について>

- 磁石には近づけないでください。磁気健康器具(磁気ネックレス・磁気健康腹巻など)、冷蔵庫のマグネットドア、バックの止め具、携帯電話のイヤホン部など、磁気に近づけると時刻がずれます。この場合は磁気から離して基準位置の確認を行い時刻修正をしてください。

<静電気について>

- クォーツウオッチに使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。テレビ画面などの強い静電気を受けると表示がずれることがありますのでご注意ください。

<ショックについて>

- 床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。

<化学薬品・ガス・水銀について>

- 化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの(ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤など)が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には充分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

<保管について>

- 長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

10. 保証とアフターサービスについて

<保証について>

正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。

<修理用部品の保有期間について>

当社は、時計の機能を維持するための修理用部品を通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・ボタン・バンドなどの外装部品については、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

<修理可能期間について>

当社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なります。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。なお、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。

<ご購入・ご贈答品の場合>

保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、最寄りの弊社お問い合わせ窓口でご相談ください。

<定期点検(有償)について>

安全に永くご使用いただくために、2～3年に一度、点検(有償)を行ってください。

防水時計の防水性能は、経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてパッキングやバネ棒などの交換を行ってください。

部品交換の際は、純正部品とご指定ください。交換だけでなく他の部品の点検または修理を行う必要がある場合もありますので、交換修理料金など、詳しくはお買い上げ店または最寄りの弊社お問い合わせ窓口でご相談ください。

<電池について>

お買い上げの時計に使用されている電池は機能・性能を確認するためのモニター用電池です。お買い上げ後、所定の電池寿命に満たないうちに寿命が切れてしまうことがありますのでご了承ください。

※電池寿命が切れた場合は、保証期間であっても電池交換は有料となります。

<その他お問い合わせについて>

保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または、最寄りの弊社お問い合わせ窓口でご相談ください。

11. 製品仕様

1. キャリバーNo.: C45 *
2. 型式: コンビネーション(アナログ+デジタル)水晶時計
3. 時間精度: 平均月差±20秒 常温(+5℃~+35℃)携帯時
4. 作動温度範囲: 0℃~+55℃
5. 保有機能:
 - ・時刻: 時、分、秒
 - ・カレンダー: 月、日、曜
 - ・アラーム: 時、分
 - ・クロノグラフ: 24時間計(1/100秒単位)、スプリット計測
 - ・タイマー: 60分計(1分単位)
6. 付加機能:
 - ・ELライト
 - ・サマータイム切り替え機能
7. 使用電池: 電池番号: 280-44、電池コード: SR927W

8. 電池寿命: 約2年(アラーム音20秒/日、タイマータイムアップ音5秒/日、EL照明3秒/日使用した場合)

* 電池寿命は新電池組み込み後、普通使用状態(前述の使用条件)で約2年間安定した精度を維持します。但し、アラーム、クロノグラフ、ELライトなどの使用頻度によって電池寿命は異なります。

* 上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。